

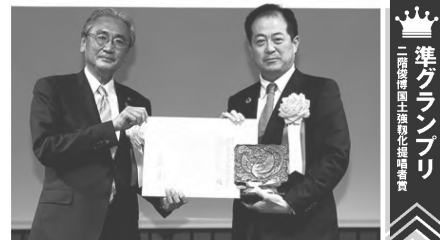
# 第8回 ジャパン・レジリエンス・アワード 2022 強靱化大賞 受賞団体表彰！

広告



ジャパン・レジリエンス・アワード  
2022

一般社団法人レジリエンス・ジャパン推進協議会会長・広瀬道明東京ガス株式会社取締役会長は、4月27日（水）、東京赤坂インターシティーA1にて「第8回ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」の表彰式を開催しました。この賞は2014年11月に創設されて以来、全国で展開されている次世代に向けたレジリエンス社会構築への取り組みを評価・表彰しております。2017年には地域計画策定に工夫して取り組み、地域の国土強靱化を推進している先進的な自治体を表彰する部門賞「STOP感染症大賞」を新設しました。全国から多くの応募者の中から選出・表彰された受賞団体・企業をご紹介します。



**準グランプリ**  
松山市 / 松山市防災教育推進協議会 / 松山防災リーダー育成センター  
産官学民が連携した全世代型防災教育による「災害に強い人づくり、まちづくり」



**準グランプリ**  
花王株式会社  
「グリーン舗装」廃PETを活用したアスファルト舗装の高耐久化技術

岡山県倉敷市 / 株式会社アール・アイ・エー / 旭化成不動産レジデンス株式会社 / 株式会社NIPPO  
地域防災の強化と倉敷駅前から美観地区を紡ぐ  
新たな賑わいと交流の新街区拠点整備事業



**最優秀賞**  
●和歌山県 ●徳島県 ●株式会社 オリエンタルコンサルタンツ ●大阪府寝屋川市 / Daigasエナジー株式会社 / I・T・O株式会社 ●東京ガス横浜中央エネルギー株式会社 ●一般社団法人全国自然災害家屋調査協会 ●株式会社 クワザワ / ナガセサンバイオ株式会社 ●株式会社 日本戸建管理 ●株式会社 サンレック ●古河産業株式会社 ●国土防災技術株式会社 ●旭化成不動産レジデンス株式会社 / 東京都中央区 ●旭化成ホームズ株式会社 / 旭化成株式会社 ●株式会社 小野田産業 ●株式会社 新昭和FCパートナーズ ●ミサワホーム株式会社



**準グランプリ**  
高知県立大方高等学校  
高校生が作る地区防災計画～犠牲者ゼロを目指す防災～



**準グランプリ**  
メトリー技術研究所株式会社  
D・Box（ディーボックス）

**優秀賞**  
●アウラグリーンエナジー株式会社 ●バイネックス株式会社 ●ハナソニックアーキスケルトンデザイン株式会社 ●株式会社 フォーバルテクノロジー株式会社 ●社会福祉法人常盤会 ●みなとアクルスまちづくり推進協議会 ●株式会社 TOKAI ●セコム株式会社 / セコムウイン株式会社 ●古野電気株式会社 ●株式会社 伊豆緑産 ●株式会社 エスコ ●ユアサ商事株式会社 / 環境エクステリア株式会社 / 株式会社 イナハチ ●株式会社 シミズ・ビルライフケア ●AIG損害保険株式会社 ●三和興産株式会社 ●株式会社 レジリエンスラボ ●ライノジャパン株式会社 ●株式会社 リミックスポイント ●株式会社 絆ジャパン ●株式会社 シモダバイザーン ●株式会社 ユニバーサルホーム ●ELJ sterra株式会社 / 株式会社 秀光ビルド ●YKK AP株式会社 (2件受賞)

**優良賞**  
●木更津市 ●所沢市 / 所沢サステナブルサービス株式会社 ●関西大学社会安全学部 近藤誠司研究室 ●一般社団法人MNCリレーションズ ●株式会社 イエムラ ●日東工業株式会社 ●ユアサ商事株式会社 ●グローバルホーム株式会社 ●ポテック株式会社 ●株式会社 旭フーズ

**「第8回ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」最終審査委員会**  
【委員長】 藤井聡 京都大学大学院工学研究科教授、内閣官房「ナショナル・レジリエンス懇談会」座長  
【委員】 赤池学 ユニバーサルデザイン総合研究所 所長、CSV 開発機構 理事長  
大石久和 国土学総合研究所 所長  
柏木孝夫 東京工業大学 特命教授、ゼロカーボンエネルギー研究所 GXI 最高顧問  
中林一樹 東京都立大学名誉教授、明治大学復興・危機管理研究所研究員  
林春男 防災科学技術研究所 理事長、一般社団法人レジリエンス協会 会長  
村上周三 一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構 理事長  
【特別審査委員】(当協議会特別顧問)  
石井啓一 衆議院議員、公明党幹事長  
二階俊博 衆議院議員、国土強靱化提唱者  
古屋圭司 衆議院議員、初代国土強靱化担当大臣  
【国土強靱化地域計画賞】審査委員  
内閣官房 国土強靱化推進室  
中林一樹 東京都立大学名誉教授、明治大学復興・危機管理研究所研究員  
藤井聡 京都大学大学院工学研究科教授、内閣官房「ナショナル・レジリエンス懇談会」座長  
【STOP感染症大賞】審査委員  
賀来満夫 東北医科薬科大学特任教授、東北大学名誉教授、東京都参与  
塩田清二 湘南医療大学 薬学部 医療薬学 教授  
瀬島俊介 バイオメディカルサイエンス研究会 理事長

**グランプリ** APSジャパン株式会社  
世界初! アルミ基材へのバインダーレス酸化チタン担持工法(=アルミオン)の技術確立による光触媒除菌脱臭性能の画期的躍進

**金賞**  
埼玉県鴻巣市  
国土強靱化地域計画賞  
増玉県鴻巣市  
国土強靱化地域計画賞

**金賞**  
広島大学大学院医系科学研究科 免疫学研究室  
新型コロナウイルス変異株を無力化する中和抗体作成技術の開発  
東北大学大学院環境科学研究科 成田史生研究室  
鉄系複合材料によるウイルスの電池レスセンシングに関する教育・研究  
**最優秀賞** ●株式会社 令和堂 ●富士フィルム株式会社 ●FOREMOST 株式会社 ●鶴翔高等学校看護専攻科 ●株式会社 NTTファミリティーズ ●サンヨーホームズ株式会社 ●株式会社 姫路環境開発 ●株式会社 イクタ  
**優秀賞** ●帝人フロンティア株式会社 ●株式会社 山善 ●歯っぴー株式会社 ●株式会社 ApplyNow ●エースホーム株式会社



**STOP感染症大賞**  
「第8回ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」の表彰式を開催しました。この賞は2014年11月に創設されて以来、全国で展開されている次世代に向けたレジリエンス社会構築への取り組みを評価・表彰しております。2017年には地域計画策定に工夫して取り組み、地域の国土強靱化を推進している先進的な自治体を表彰する部門賞「STOP感染症大賞」を新設しました。全国から多くの応募者の中から選出・表彰された受賞団体・企業をご紹介します。

## ＜上位受賞企業の取り組み紹介＞ 準グランプリ・古屋圭司初代国土強靱化大臣賞 『D・Box』メトリー技術研究所

**野本太** (左) と **藤井聡** (右)  
準グランプリ古屋圭司賞受賞  
メトリー技術研究所株式会社 代表取締役  
京都大学大学院工学研究科教授  
内閣官房「ナショナル・レジリエンス懇談会」座長  
**藤井聡** 審査委員長

### 対談 災害復旧の現場で活躍する製品とは

災害対策専用製品の在り方が見えてきました。

**藤井** 一般の人を自然災害対策と聞いてまず想起するのは、建物の耐震化や河川堤防の強化、津波に備える防潮堤の整備などだと思えます。しかし大地震のたびに深刻な被害をもたらしてきた液状化現象への対策も極めて重要で、液状化が起るといっていいように、液状化対策は、エネルギー施設や石油コンビナートなど経済価値の高い重要施設が立地している地域では、液状化対策の重要性が認識される中、D・Boxの受賞には大きな意義があります。

**野本** ありがとうございます。

**藤井** D・Boxは「進化した土のう」だといいますが、液状化対策の観点から、D・Boxは「土を締め固める作用で地盤強度をアップさせる」といいますが、水分を含んだ地盤は、転圧すると土中の水圧が上昇するため、締め固めができません。D・Boxは、

**野本** D・Boxは「土を締め固める作用で地盤強度をアップさせる」といいますが、水分を含んだ地盤は、転圧すると土中の水圧が上昇するため、締め固めができません。D・Boxは、

**藤井** D・Boxは「進化した土のう」だといいますが、液状化対策の観点から、D・Boxは「土を締め固める作用で地盤強度をアップさせる」といいますが、水分を含んだ地盤は、転圧すると土中の水圧が上昇するため、締め固めができません。D・Boxは、

### 地盤補強・液状化対策・振動低減など総合的効果を発揮する製品

あらゆる構造物の建設・完成後、地盤強度の確保が重要で、日本は軟弱地盤が多く、地震の揺れが増幅されて被害が大きくなり、液状化が懸念されるエリアもあり、また交通量が多い道路周辺などでは振動公害を引き起こします。

D・Boxは、この問題を解決するために誕生した製品で、メトリー技術研究所が開発した

D・Boxの基本原理解説

D・Boxは、内部拘束による形状維持効果により、高い透水性を有しているため、上昇した間隙水を消散させることができ、内部にはトラス状に組

これを強度を出す拘束バンドが解決しています。これまで困難とされてきたような超軟弱地盤の施工でも、安定した強度を確保できます。また、拘束バンドの張力が袋内部の土粒子間の摩擦を増大させ、振動低減効果もアップします。施工性の良さも、専用重機は不要で、狭い場所でも施工できます。中詰め材を封入したD・Boxは、中央のリフトバンドで直方形状のまま上げて移動でき、正確な位置への設置が容易です。中詰め材の投入作業と散設作業を同時平行で行えるので、工期も短くなります。

D・Boxは道路、鉄道、橋梁、住宅など幅広い用途で採用が進んでいます。平時はもちろんのこと、津波や河川氾濫、山崩れなどの土砂崩れなど自然災害対策に活用します。災害が発生した軟弱な土粒子を封入すれば、防壁や緊急用道路としても使えます。

環境にも優しく、二酸化炭素の排出量は、道路をセメント改良で施工するのとは比べるべくもありません。実に92%もの削減になります。セメント系固化材は使用しないうえ、人体に有害な六価クロムは発生せず、透水性が高く水の流れを遮断しないので、土中環境への負荷も最小限です。一度の工事でも地盤の諸問題を解決する。D・Boxは、国土強靱化の志になり得る可能性を秘めているといえるでしょう。

封入すれば防壁や緊急用道路としても使えます。

環境にも優しく、二酸化炭素の排出量は、道路をセメント改良で施工するのとは比べるべくもありません。実に92%もの削減になります。セメント系固化材は使用しないうえ、人体に有害な六価クロムは発生せず、透水性が高く水の流れを遮断しないので、土中環境への負荷も最小限です。一度の工事でも地盤の諸問題を解決する。D・Boxは、国土強靱化の志になり得る可能性を秘めているといえるでしょう。